

2018年10月3日

課題名：汎用型リニアックを用いた四次元放射線治療の実現に向けた基礎的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、呼吸による腫瘍の移動を調べ、腫瘍を追いかけながら照射ができる放射線治療の実現を目指し、基礎的な研究を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2017年3月から、2021年12月までの間に、肺定位放射線治療、肝定位放射線治療、膵臓強度放射線治療を受けられた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、組織型、腫瘍位置、腫瘍サイズ、CT画像、X線透視画像、および放射線治療計画データ

◆研究方法◆

本研究は過去の照射録（カルテ）等からの情報、画像サーバーに保存されている画像、放射線治療計画装置に保存されているデータを利用し、腫瘍の動きや放射線の照射精度などの解析を行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線治療科 研究責任者 秋元 麻未

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明